

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 7 区分
 【発行日】平成22年2月12日 (2010.2.12)

【公開番号】特開2008-150204(P2008-150204A)
 【公開日】平成20年7月3日 (2008.7.3)
 【年通号数】公開・登録公報2008-026
 【出願番号】特願2006-342820(P2006-342820)
 【国際特許分類】

B 6 5 H 33/08 (2006.01)

G 0 3 G 15/00 (2006.01)

B 6 5 H 37/04 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 33/08

G 0 3 G 15/00 5 3 4

B 6 5 H 37/04 D

【手続補正書】

【提出日】平成21年12月21日 (2009.12.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

印刷装置からの印刷物を、後処理装置の積載手段へ積載可能にした印刷システムであって、

前記印刷システムは、前記印刷装置により印刷済みの第 1 の印刷物が積載された前記後処理装置の前記積載手段へ、第 2 の印刷物を前記第 1 の印刷物と特定量分ずれた状態で前記第 1 の印刷物の上に積載可能に構成され、

且つ、前記印刷システムは、

少なくとも、前記後処理装置の種類に関わる情報に基づいて、前記積載手段が前記第 2 の印刷物を前記第 1 の印刷物と特定量分ずれた状態で前記第 1 の印刷物の上に積載することを禁止する制御手段を備えることを特徴とする印刷システム。

【請求項 2】

印刷装置からの印刷物を、後処理装置の積載手段に積載可能にした印刷システムであって、

前記印刷システムは、前記印刷装置により印刷済みの第 1 の印刷物が積載された前記後処理装置の前記積載手段へ、第 2 の印刷物を前記第 1 の印刷物と特定量分ずれた状態で前記第 1 の印刷物の上に積載可能に構成され、

且つ、前記印刷システムは、

少なくとも、前記第 2 の印刷物の積載量に関わる情報に基づいて、前記積載手段が前記第 2 の印刷物を前記第 1 の印刷物と特定量分ずれた状態で前記第 1 の印刷物の上に積載することを禁止する制御手段を備えることを特徴とする印刷システム。

【請求項 3】

請求項 1 または請求項 2 に記載の印刷システムであって、

前記制御手段は、少なくとも

前記第 2 の印刷物の積載量に関わる情報と、

前記後処理装置の種類に関わる情報とに基づいて、前記積載手段が前記第 2 の印刷物を

前記第 1 の印刷物と特定量分ずれた状態で前記第 1 の印刷物の上に積載することを禁止することを特徴とする印刷システム。

【請求項 4】

請求項 1 から請求項 3 のいずれかに記載の印刷システムであって、
前記制御手段は、前記第 2 の印刷物の積載量が予め定められた第 1 の積載量より多い場合に、前記積載手段が前記第 2 の印刷物を前記第 1 の印刷物と特定量分ずれた状態で前記第 1 の印刷物の上に積載することを禁止することを特徴とする印刷システム。

【請求項 5】

請求項 1 から請求項 4 の何れかに記載の印刷システムであって、
前記制御手段は、少なくとも
前記第 1 の印刷物の積載量に関わる情報と、
前記第 2 の印刷物の積載量に関わる情報と、
前記後処理装置の種類に関わる情報とに基づいて、前記積載手段が前記第 2 の印刷物を前記第 1 の印刷物と特定量分ずれた状態で前記第 1 の印刷物の上に積載することを禁止することを特徴とする印刷システム。

【請求項 6】

請求項 1 から請求項 5 の何れかに記載の印刷システムであって、
前記制御手段は、
前記第 1 の印刷物の積載量が予め決められた第 2 の積載量より少ない場合に、前記積載手段が前記第 2 の印刷物を前記第 1 の印刷物と特定量分ずれた状態で前記第 1 の印刷物の上に積載することを許可することを特徴とする印刷システム。

【請求項 7】

請求項 1 から請求項 6 の何れかに記載の印刷システムであって、
前記積載量は、前記積載手段に積載される 1 束分の印刷物の枚数または高さであることを特徴とする印刷システム。

【請求項 8】

請求項 1 から請求項 7 の何れかに記載の印刷システムであって、
前記制御手段は、
前記後処理装置が印刷物の搬送を行う台車を着脱可能な後処理装置である場合に、前記積載手段が前記第 2 の印刷物を前記第 1 の印刷物と特定量分ずれた状態で前記第 1 の印刷物の上に積載することを禁止する制御手段とを備えることを特徴とする印刷システム。

【請求項 9】

請求項 1 から請求項 8 の何れかに記載の印刷システムであって、
前記制御手段は、第 1 の印刷物とずれた状態で第 2 の印刷物を前記積載手段に積載させる場合に、
前記第 2 の印刷物の上に第 3 の印刷物を積載することを禁止することを特徴とする印刷システム。

【請求項 10】

請求項 1 から請求項 9 の何れかに記載の印刷システムであって、
前記印刷装置は、原稿搬送手段により搬送された原稿の読取りを行う第 1 の読取動作と、
前記原稿搬送手段による原稿の搬送を介さずに原稿の読取りを行う第 2 の読取動作のいずれかの読取動作によって読み取られた原稿の印刷処理を前記印刷物に対して実行可能であって、
前記制御手段は、
前記第 2 の印刷物が、前記第 1 の読取動作によって読み取られた原稿の印刷処理によるものである場合に、前記積載手段が前記第 2 の印刷物を前記第 1 の印刷物と特定量分ずれた状態で前記第 1 の印刷物の上に積載することを禁止し、
前記第 2 の印刷物が、前記第 2 の読取動作によって読み取られた原稿の印刷処理によるものである場合に、前記積載手段が前記第 2 の印刷物を前記第 1 の印刷物と特定量分ずれ

た状態で前記第 1 の印刷物の上に積載することを許可することを特徴とする印刷システム。

【請求項 1 1】

請求項 1 から請求項 1 0 の何れかに記載の印刷システムであって、

前記制御手段は、前記積載手段が前記第 2 の印刷物を前記第 1 の印刷物と特定量分ずれた状態で前記第 1 の印刷物の上に積載することを禁止する場合に、前記第 2 の印刷物を前記第 1 の印刷物とずれた状態にする処理をおこなわずに、前記第 2 の印刷物を前記第 1 の印刷物の上に積載することを特徴とする印刷システム。

【請求項 1 2】

請求項 1 1 に記載の印刷システムであって、

前記制御手段は、前記第 2 の印刷物を前記第 1 の印刷物とずれた状態にする処理をおこなわずに、前記第 2 の印刷物を前記第 1 の印刷物の上に積載する場合に、警告をおこなうことを特徴とする印刷システム。

【請求項 1 3】

請求項 1 1 に記載の印刷システムであって、

前記制御手段は、前記第 2 の印刷物を前記第 1 の印刷物とずれた状態にする処理をおこなわずに、前記第 2 の印刷物を前記第 1 の印刷物の上に積載する場合に、前記第 1 の印刷物と、前記第 2 の印刷物との間に仕切り紙を挿入することを特徴とする印刷システム。

【請求項 1 4】

請求項 1 から請求項 1 3 の何れかに記載の印刷システムであって、

前記第 1 の印刷物と前記第 2 の印刷物は異なるジョブの印刷物であることを特徴とする印刷システム。

【請求項 1 5】

印刷装置からの印刷物を、後処理装置の積載手段へ積載可能にした印刷システムのためのジョブ処理方法であって、

前記印刷装置により印刷済みの第 1 の印刷物が積載された前記後処理装置の前記積載手段へ、第 2 の印刷物を前記第 1 の印刷物と特定量分ずれた状態で前記第 1 の印刷物の上に積載可能にし、

少なくとも、前記後処理装置の種類に関わる情報に基づいて、前記積載手段が前記第 2 の印刷物を前記第 1 の印刷物と特定量分ずれた状態で前記第 1 の印刷物の上に積載することを禁止することを特徴とするジョブ処理方法。

【請求項 1 6】

請求項 1 5 に記載のジョブ処理方法を、前記印刷システムのコンピュータに実行させるためのコンピュータプログラム。

【請求項 1 7】

請求項 1 6 に記載のコンピュータプログラムを記憶したコンピュータ読取可能な記憶媒体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 9

【補正方法】削除

【補正の内容】